



© 2023 AERONEXT Inc.



地域課題を解決する新しい社会インフラ 新スマート物流 SkyHub®



代表プロフィール



とうじ けいすけ

田路 圭輔

株式会社エアロネクスト
代表取締役CEO



1991年 株式会社電通入社

1999年 電通と米国ジェムスター社の合併で株式会社IPGを共同設立
代表取締役社長として「Gガイド」の普及・市場化を実現。

2017年 株式会社DRONE iPLAB (DiPL) を共同創業

DiPLとの資本業務提携を機に株式会社エアロネクストに参画

2019年より内閣府 知的財産戦略本部 構想委員会 委員

大阪大学工学部建築工学科卒、兵庫県姫路市出身

dentsu



会社概要



会社名	株式会社エアロネクスト
設立	2017年4月11日
所在地	東京都渋谷区恵比寿西2-3-5 石井ビル6F
従業員数	15名（2023年4月末時点）
経営陣	代表取締役CEO 田路 圭輔 取締役CFO 広瀬 純也 社外取締役 千葉 功太郎 社外取締役 岡 洋 監査役 笹村 正彦



会社名	株式会社NEXTDELIVERY
設立	2021年1月20日
所在地	山梨県北都留郡小菅村4838
従業員数	31名（2023年4月末時点） アルバイトを含む
経営陣	代表取締役 田路 圭輔 取締役 広瀬 純也 取締役 伊東 奈津子 取締役 青木 孝人 社外取締役 河合 秀治

グループ事業戦略

株式会社エアロネクスト



高い技術開発力に基づくIP（知財）経営

- ・ ドローンの機体関連技術を「4D GRAVITY®」に知財化
- ・ 特許技術により物流ドローンのデファクトモデルを確立



先行優位期間のある
独占的技術

機体構造設計技術

経済産業大臣賞



知的財産

特許出願494件

登録特許175件



ライセンス提供



日本唯一の上場ドローン専門メーカー

株式会社NEXT DELIVERY



ドローン物流市場／ユースケースの確立

- ・ 過疎地域を支える新スマート物流「SkyHub®」の提供
- ・ パートナーシップを通じた新たな物流サービスの確立



サービス

配送1,000回超

パッケージ化



パートナー

資本業務提携

自治体連携多数



サービスの共同開発・普及



大手物流会社



KDDI SmartDrone
大手通信会社

VISION

新しい空域の経済化

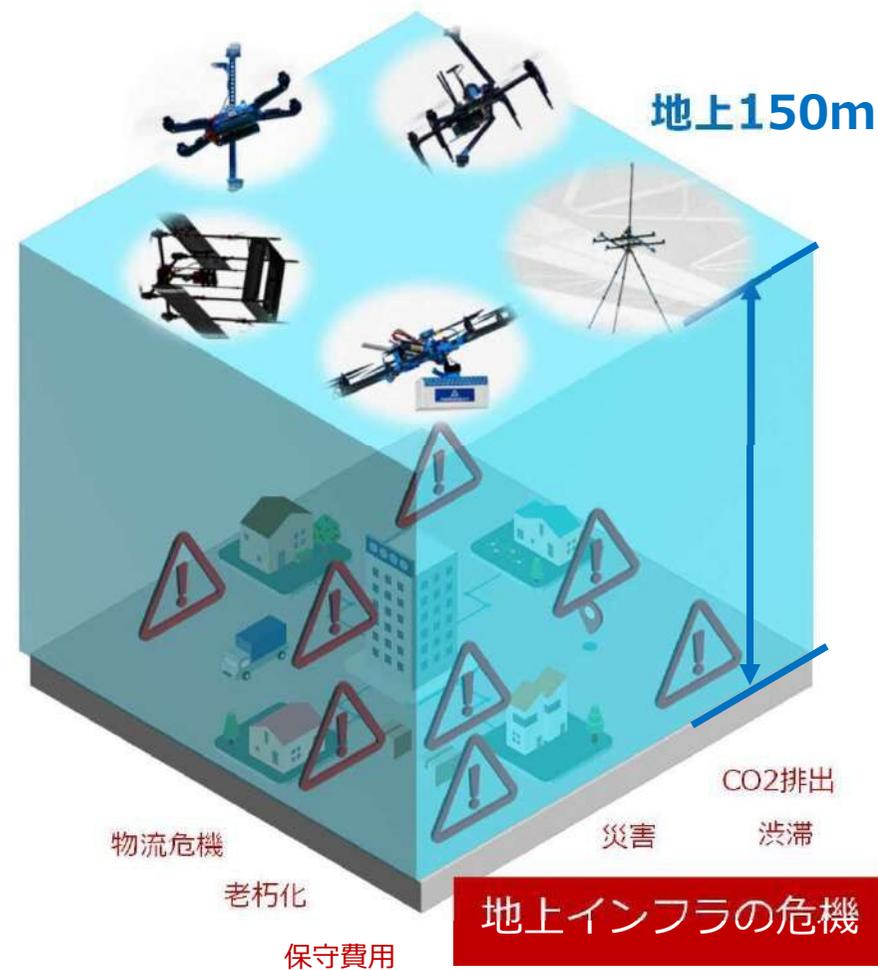
低空域を活用し、モノとヒトの移動を効率化

地上インフラの弱点を補うのみにとどまらず、
今までにない新たな価値を社会に提供する。

ドローンが活躍する用途

物流 / モビリティ / 点検 / 農業 / 警備 / 空撮 etc

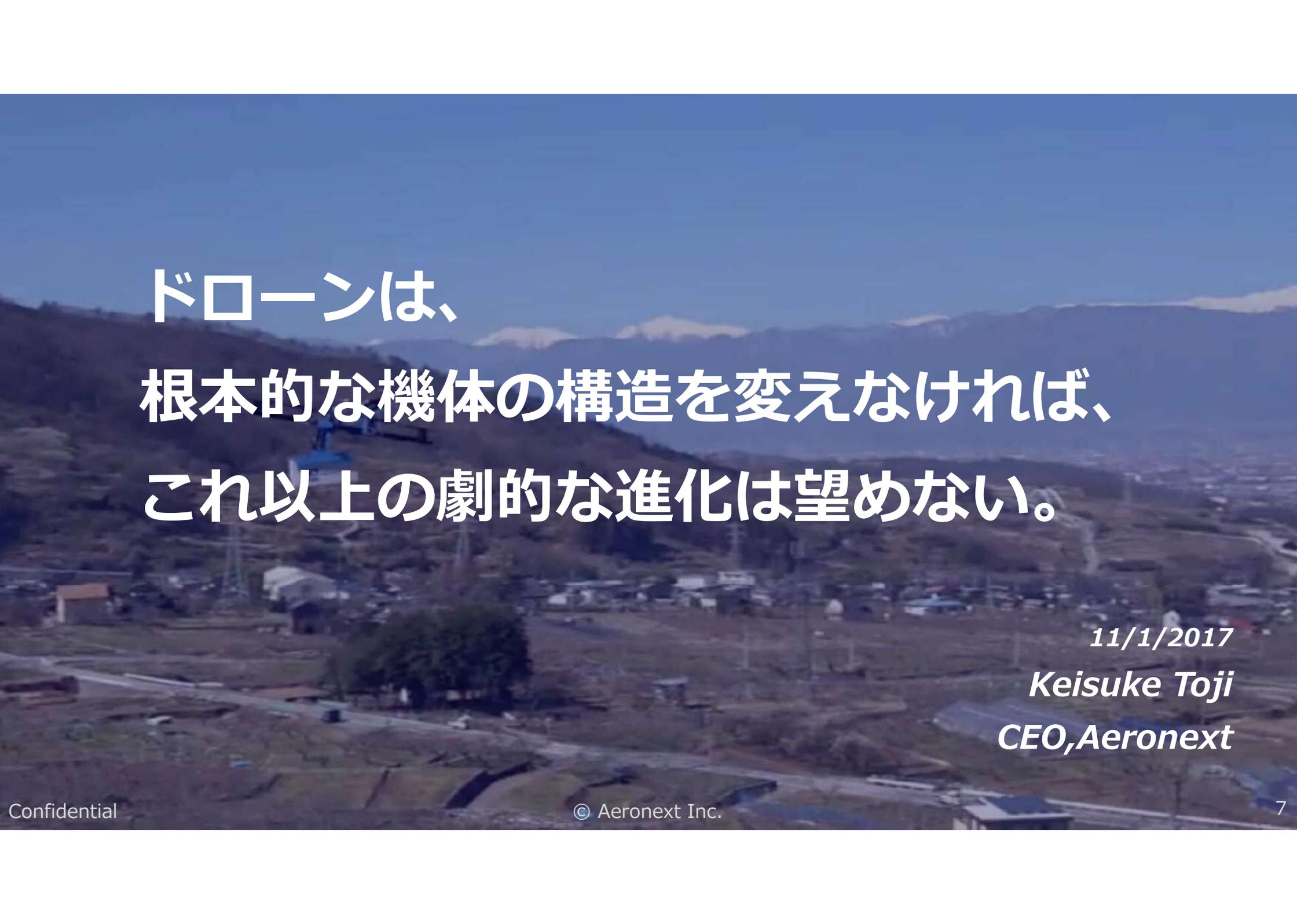
ドローンによる問題解決と価値創造





© 2023 AERONEXT Inc.





ドローンは、
根本的な機体の構造を変えなければ、
これ以上の劇的な進化は望めない。

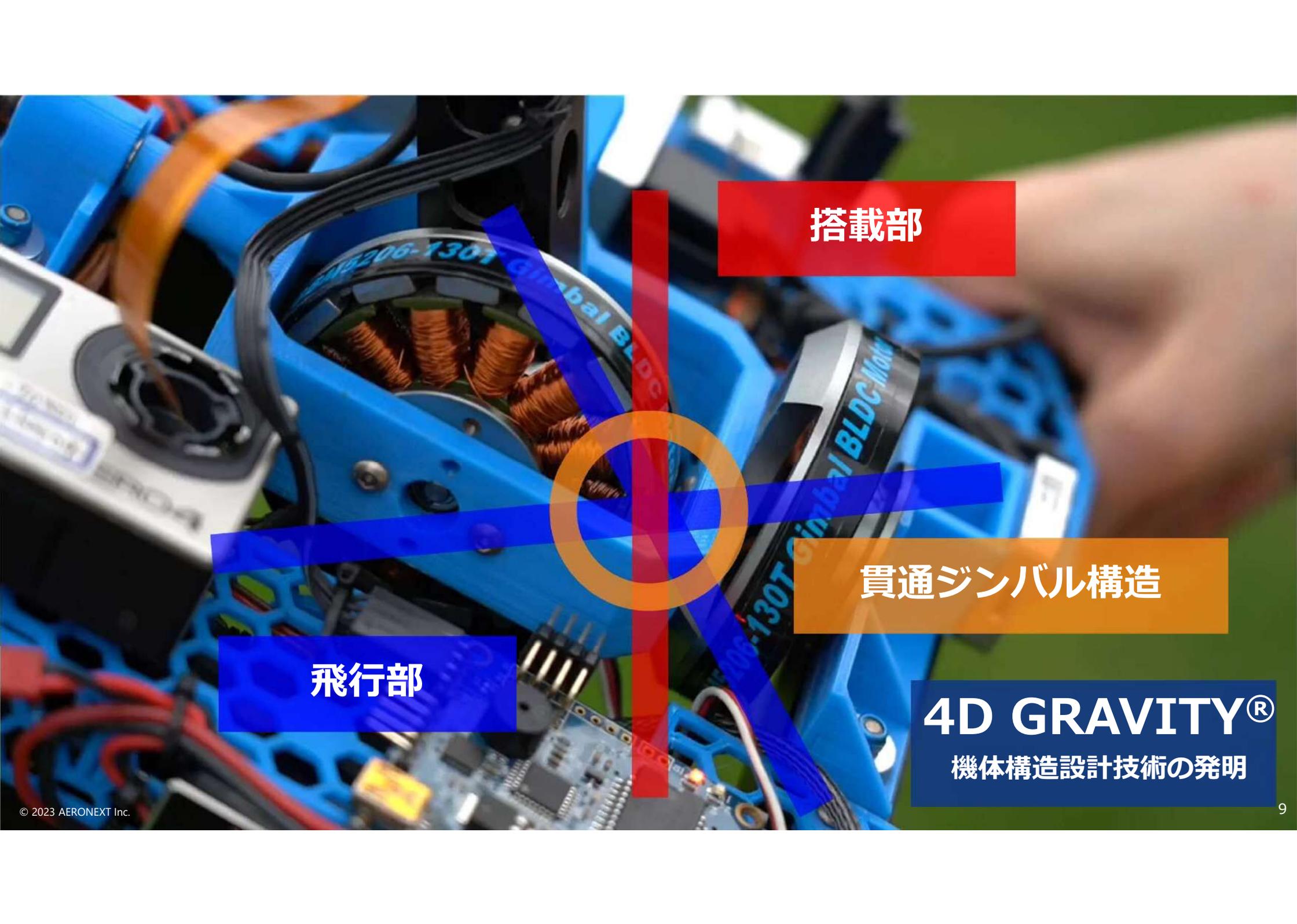
11/1/2017

Keisuke Toji

CEO, Aeronext

4D GRAVITY[®]の説明





搭載部

貫通ジンバル構造

飛行部

4D GRAVITY®

機体構造設計技術の発明



NG



OK

AED

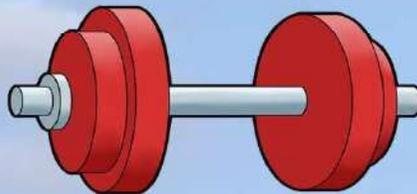
貨物

飲料水

カメラ

基地局

センサー



産業用途

工具

人間

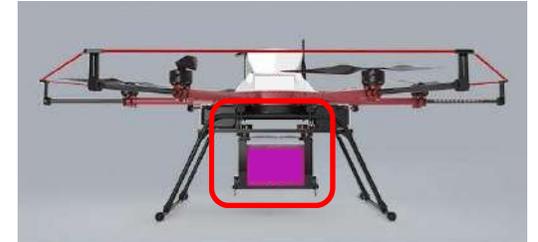
消火器

武器

ワイン

ラーメン

従来の物流ドローンの課題



従来の物流ドローン：汎用機のペイロードとの置き換え

(課題1) 荷物重量の影響が大きく、機体の重心が**下重心化**

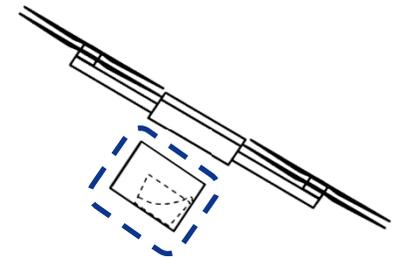
(課題2) 正面の面積が増えることで、**空気抵抗**が増加



- 前傾角度（最高速度）が後方回転翼の**上限値**で制約
- 一部の回転翼の負荷が大きく、**エネルギー効率**が低下
- 飛行時・着陸時の**重心の安定性**が低下
- 飛行時の慣性により、**荷物が傾く**



デリバリー（物流）に最適化されておらず、
飛行速度・飛行距離・配送可能重量・配送品質に限界がある



AirTruck 日本発の物流専用ドローン

製造・販売：ACSL

AirTruckの詳細スペック



特徴

- 独自の機体構造設計技術「4D GRAVITY®」による高い飛行性能



- 荷物の上入れ下置き機構
- 機体の理想重心付近への荷物の最適配置による荷室の安定
- 前傾飛行時に空気抵抗を最小化する流線型・逆翼型の機体形状
- 機体前傾時も荷室は水平に維持

詳細スペック

展開時寸法	1.7×1.5×0.4m	最大飛行時間	約50分*1
機体重量	10kg	最高速度	40km/h
最大離陸重量	25kg	最大飛行距離	20km
ペイロード	最大5kg	搭載Boxサイズ	W320×D260×H200

*1 ペイロード3.5kg、バッテリー-22,000mAh×4本使用時

新スマート物流

物流 × ドローン



×



2021年
セイノーHDと資本業務提携

地域社会の次世代インフラ



キラーアイテム「ドローン」

物流ノウハウ



地域物流の非効率を解決

“省人化”

“標準化”

物流クライシス

宅配個数急増

ドライバー不足

過疎地域の課題



ドローンに対する期待 ますます注目が集まる！

政策としての「デジタル田園都市国家構想」

岸田内閣 所信表明演説

(2021年12月6日、衆参両院本会議)

(略)

- 地域が抱える課題をデジタルの力によって解決
- 日本中、高速大容量のデジタルサービスを可能に
- 自動配送、**ドローン宅配**、遠隔医療、教育、防災、リモートワーク、スマート農業などを実装



レベル4 飛行の2022年解禁

2021年6月11日に改正航空法 公布
2022年12月5日に改正航空法 施行

人の目の届かない範囲（目視外・補助なし）
の有人地帯上空でも自動・自律飛行でドローン
を飛ばせる

「レベル4飛行」の環境整備
(都市部の物流、インフラ点検に寄与)

脱炭素（カーボンニュートラル）の潮流

物流をはじめ、**輸送コストの削減**に貢献

物流危機が地域の課題へ

51.5%

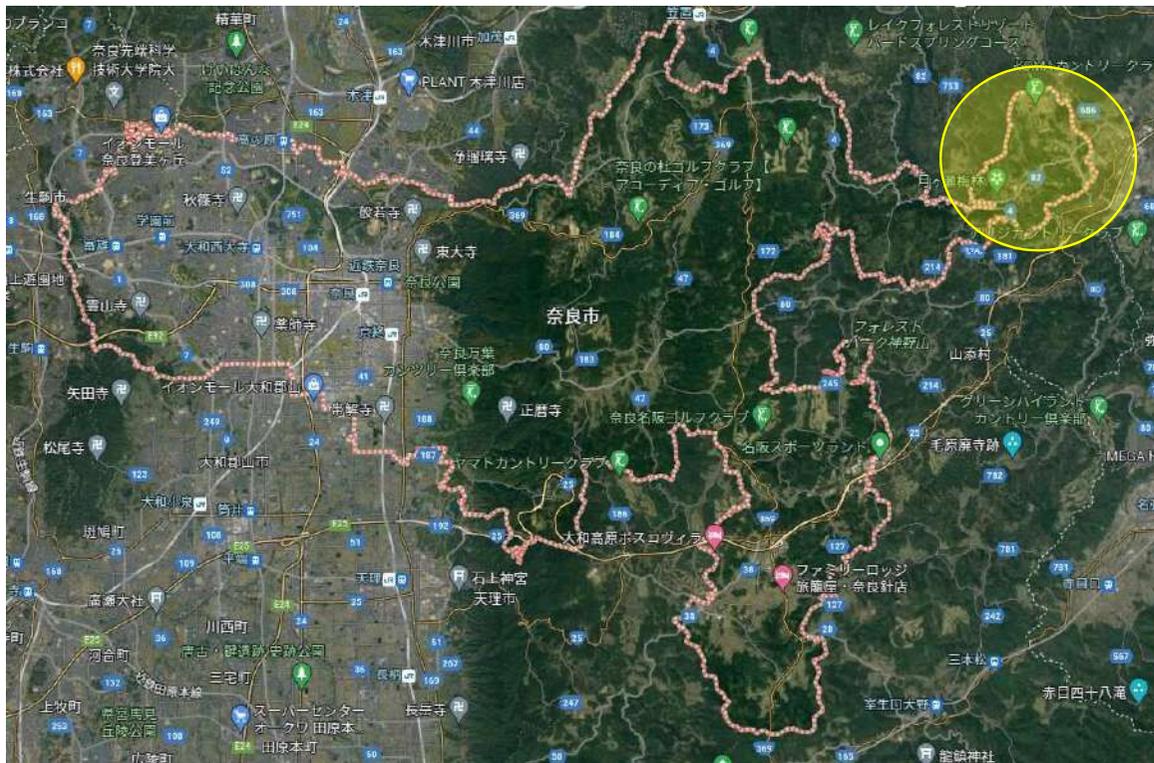
過疎地域を含む市町村の割合
(東京23区を除く全国1,718市町村)

物流分野の人手不足（物流2024年問題）

- 少子高齢化（人手不足）やドライバーの労働環境の悪化により、2000年代後半以降、ドライバー数は急減。
- **2027年には24万人不足※、2030年には物流需要の約36%が運べなくなる※**との試算もある。

※日本の物流トラックドライバーの労働力は2027年に需要分の25%が不足。96万人分の労働力需要に対し、24万人分が不足と推計～BCG調査(2017年10月27日)

※日本ロジスティクスシステム協会「ロジスティクスコンセプト2030」2020年1月



買物難民

医療難民

物流難民

自然災害

例えば、奈良市（月ヶ瀬地区）の場合

市域の東地区において、時間指定が不可

↓
冷蔵冷凍品の受け取りが困難

↓
移住の前提であったネット購入が不可能

↓
移住・定住政策への影響を危惧

対策として

離れた場所への配送をドローンに置き換えることで、過疎地域の物流課題を解決

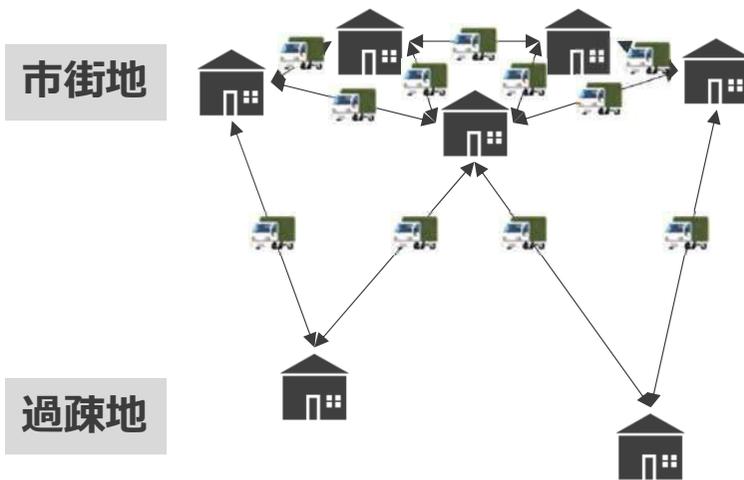
トラックによる従来物流の課題

-飛び地の存在による配送効率の低下-

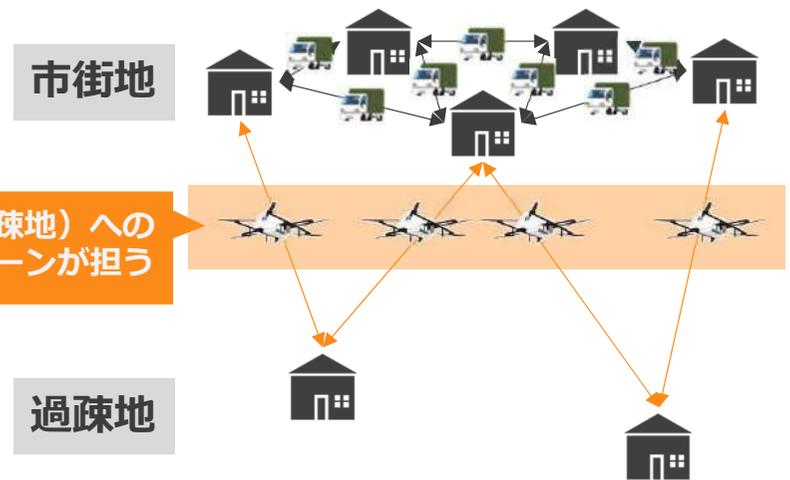
トラックのみ

トラック+ドローン

イメージ



飛び地（過疎地）への
配送をドローンが担う



配送能力
/日

トラック1台：10個

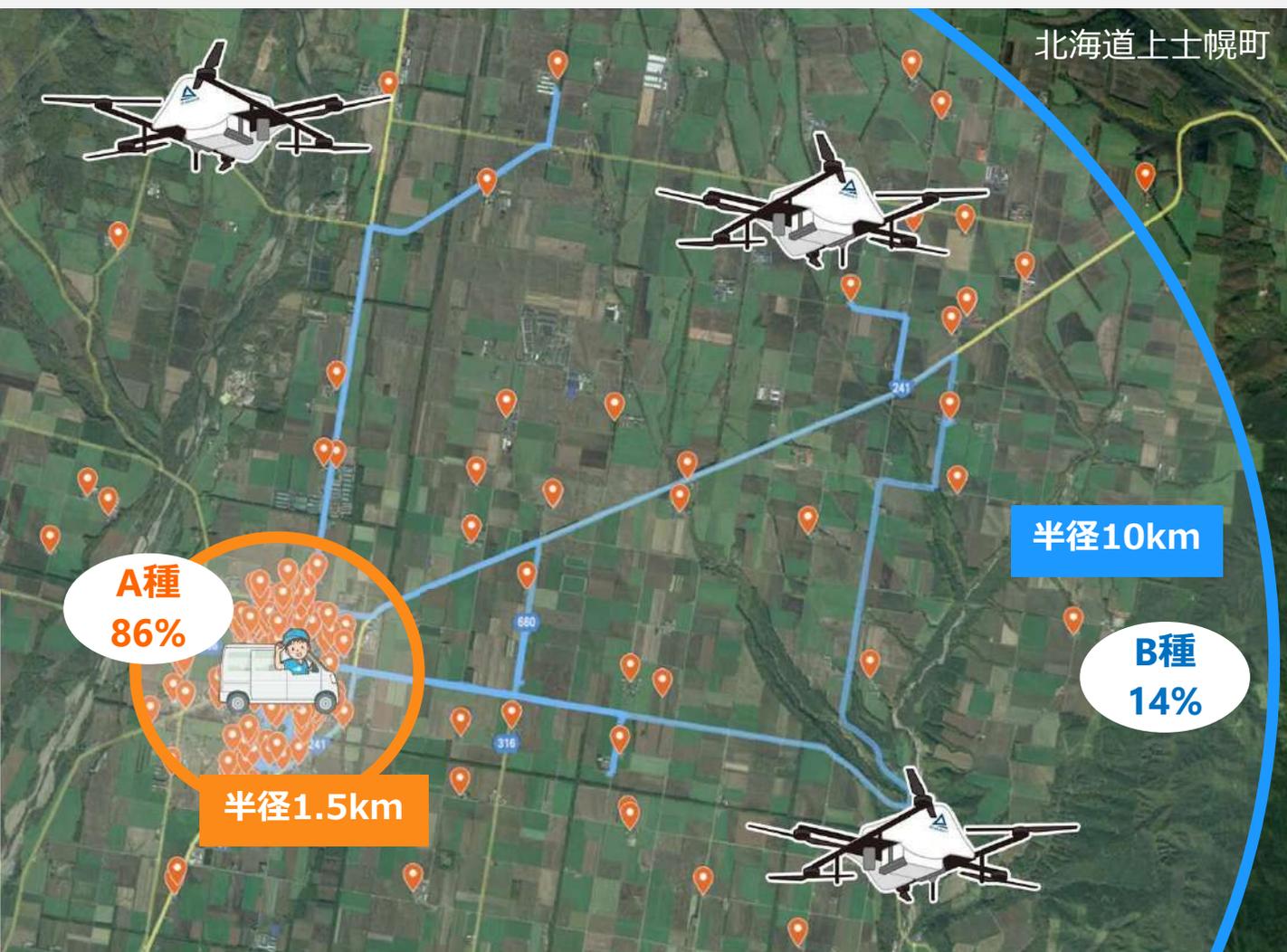
トラック1台：20個
ドローン1台：2個

荷物1個あたり **220円**

荷物1個あたり **205円**

※人口5,000人の過疎市町村をモデル化（2025年度予測値）

新スマート物流「SkyHub[®]」 -物流から地域課題を解決する仕組み-



ポツンと一軒家を
ドローンが担当

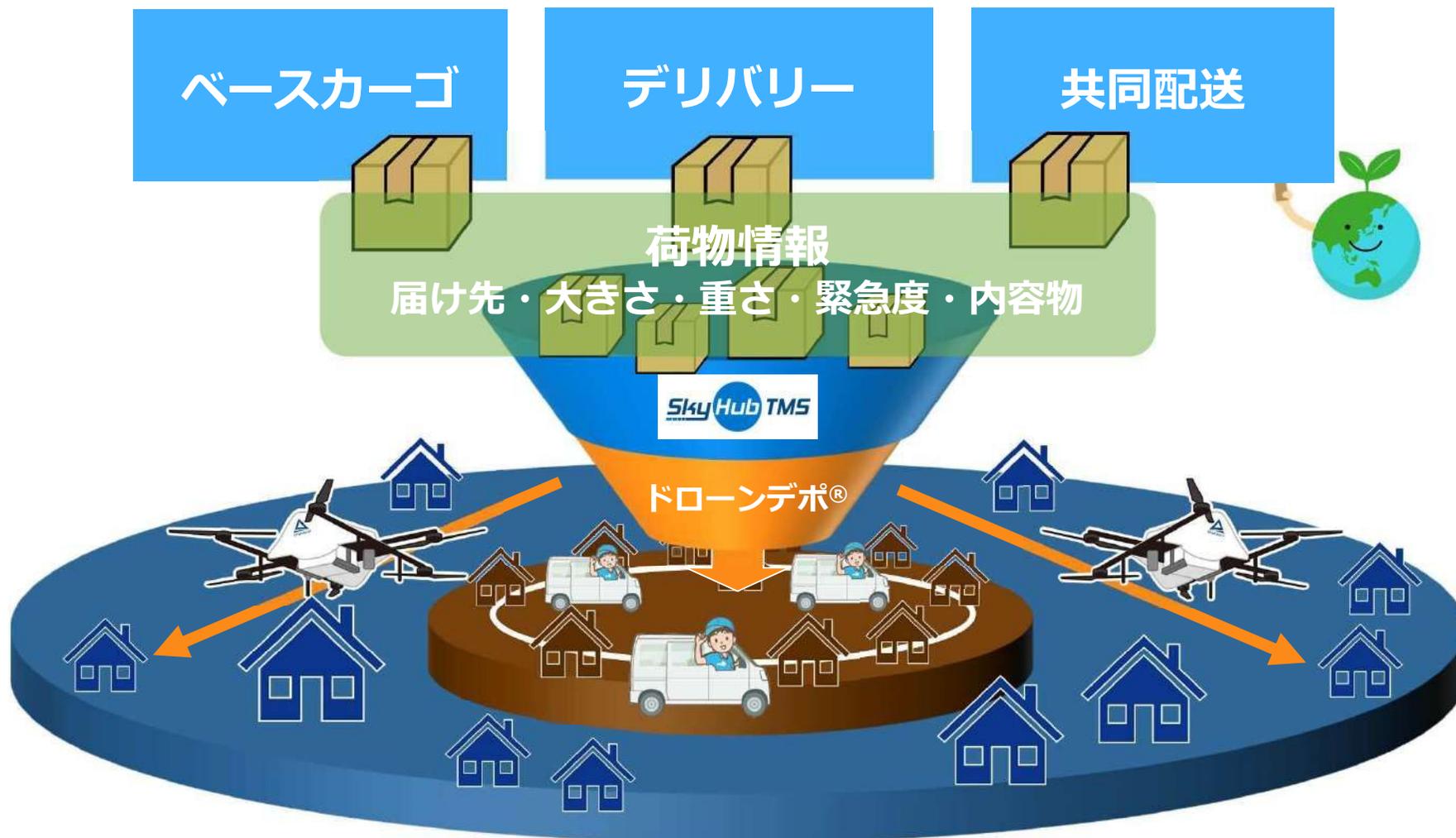


市街地のトラック
配送が超効率化

域内のモノを集約！ 配送効率化システム「SkyHub[®]TMS」

アプリケーション

配送プラットフォーム



注文一覧

配送設定

定期配送一覧

運行一覧

精算一覧

マスタ設定

運行ID管理

注文一覧

+ 新規注文

明日配送予定の注文で、配送設定が未設定のがあります (全22件) [配送設定をする](#)

受注日: yyyy/mm/dd ~ yyyy/mm/dd
 受注方法:
 集荷先:
 配送先:
 依頼者:
 ステータス:

20件表示 / 123件中

<input type="checkbox"/>	注文ID	定期ID	配送パターン	ステータス	依頼者	受注方法	荷物名	荷姿
<input type="checkbox"/>	C00001	D00001	定期	運行未設定	A株式会社	ベースカーゴ	給食	段ボ
<input type="checkbox"/>	C00002	D00002	定期	運行前	B株式会社	Skyhub	オリコン	段ボ
<input type="checkbox"/>	C00003	D00003	定期	運行中	C株式会社	出前館	書籍	段ボ
<input type="checkbox"/>	C00004	D00004	定期	完了	C株式会社	貨客混載	オリコン	コン
<input type="checkbox"/>	C00005	-	スポット	注文キャンセル	株式会社C開発	ベースカーゴ	給食	コン
<input type="checkbox"/>	C00005	-	スポット	持ち戻り	株式会社C開発	ベースカーゴ	給食	コン



KDDIとの協業「AirTruck Starter Pack」

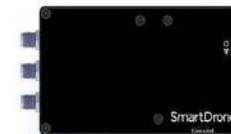


日本発の物流専用ドローン
「AirTruck」



AirTruck Starter Pack

- ・機体 (AirTruck)
- ・周辺機器
- ・エッジモジュール (Corewing01)



Corewing 01

- 特長 1 耐ノイズ設計による通信品質
- 特長 2 電波ログ解析
- 特長 3 運航管理システム連携

- ・4G LTE通信
- ・クラウド100GB
- ・運航管理システム (KDDI FOS)
- ・動産総合保険
- ・賠償責任保険
- ・ドローン登録手続き費用

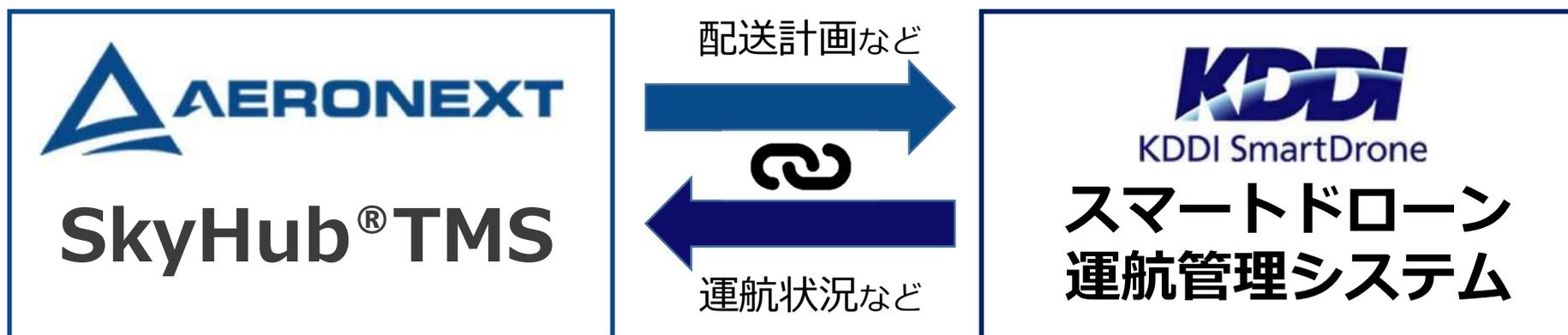
地域物流へのドローン社会実装を加速するための課題

- 電波の安定確保
- オペレーションの効率化

- 目視外自律飛行を実現するためのモバイル通信
- 運航コストを最適化するための運航管理システム
- 遠隔操縦・遠隔監視・複数機運航体制の構築



KDDIとの協業 次世代配送管理基盤を構築



運行管理



運航管理



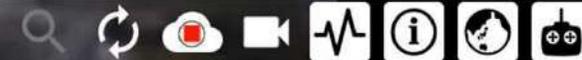
マルチモーダル配送実現による
配送効率の最大化



auto

高度: 67.01 m
速度: 7.6 m/s

ACSL-000013と接続中



フライト開始

一時停止

フライトルート削除

マニュアル操作

詳細気象情報表示

与 高度表示へ



ヨー: -155.14°

ピッチ: -5.31°

ロール: -1.94°

時刻: 12:49:36
 ドローンID: ACSL0000189
 飛行速度: 7.61116886138916m/s
 電池残量: 81%
 対地高度: 67.0050048828125m
 緯度: 33.9907126
 経度: 134.44606489999998
 カメラID: FPV
 配信状態: 配信停止
 ビットレート: 0.0
 フレームレート: 0
 カメラID: MAIN

29
 48.6 V
 81% 0.0 A



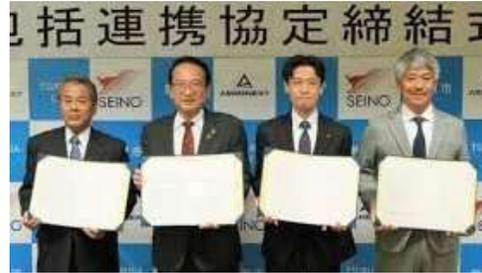
連携協定締結自治体



山梨県小菅村



北海道上士幌町



福井県敦賀市



北海道東川町



島根県雲南市



茨城県境町



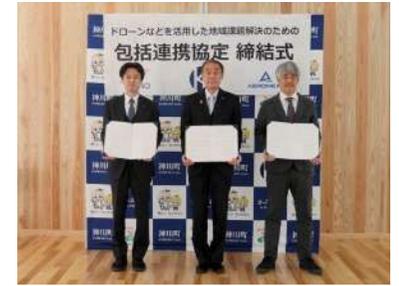
群馬県安中市



石川県小松市



奈良県奈良市



埼玉県神川町



徳島県佐那河内村



和歌山県日高川町

全国新スマート物流推進協議会

2022年5月16日 設立

設立目的

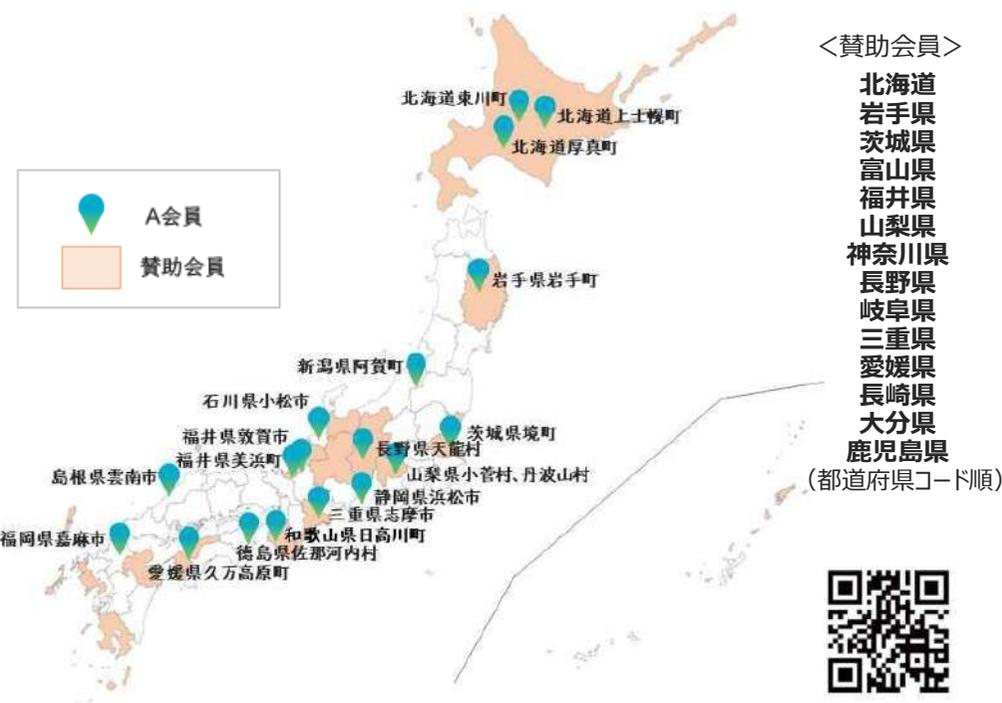
自治体を中心に民間企業等の知見も広く結集し、物流業界内外の垣根も超えたオープンな情報交換、経験値の共有、議論・研究を行い、新スマート物流のより早い社会実装を通じて豊かな地域社会づくりに貢献すること。

全会員数 49 (2023年9月20日 現在)

- A会員 19 (日本の市町村)
- B会員 16 (新スマート物流/関連技術/関連製品に関する事業を行う企業、団体)
- 賛助会員 14 (目的/活動内容に賛同し支援する関係省庁、都道府県、学術機関等)

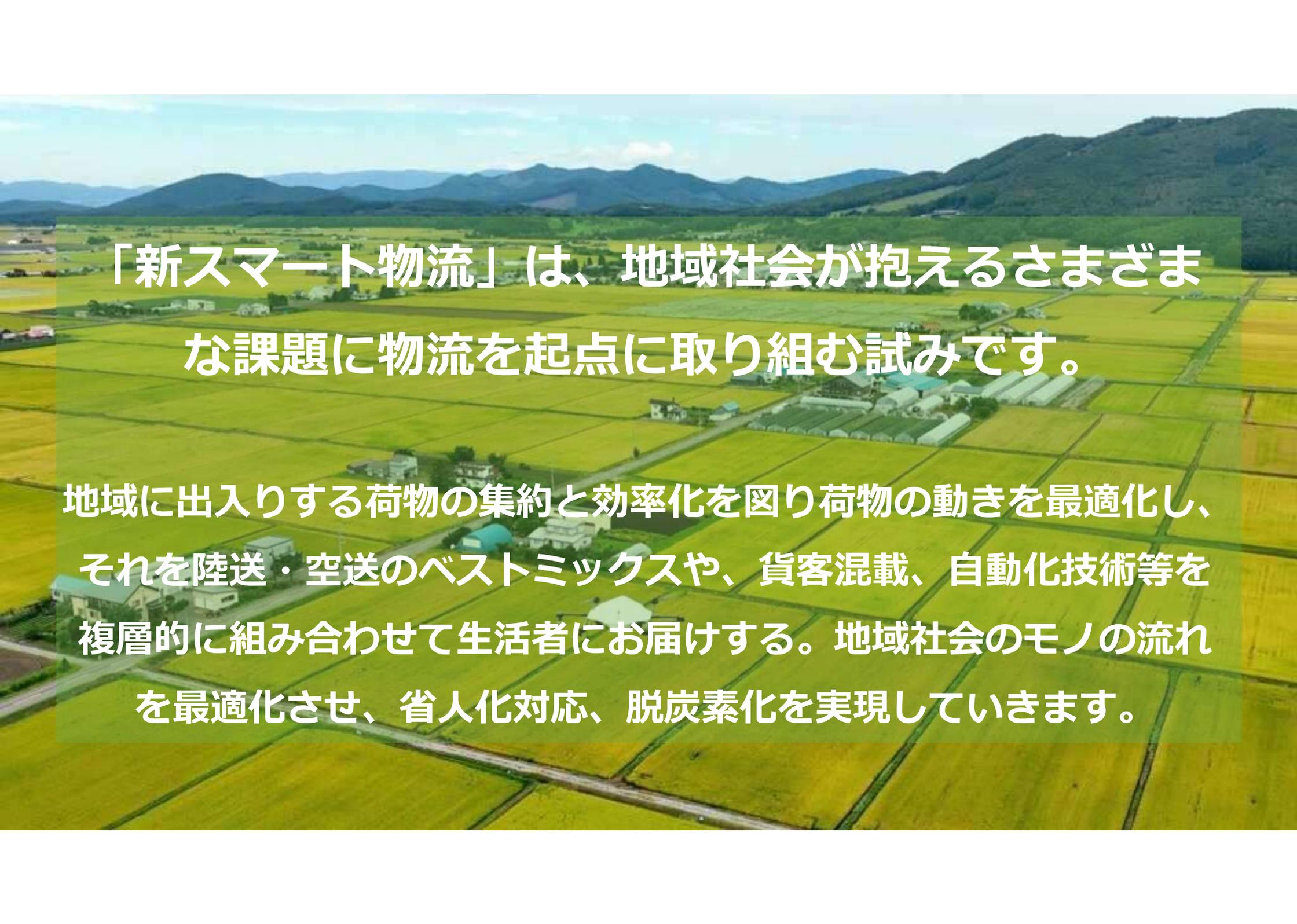


お知らせ



<https://smartlogistics.jp>

新スマート物流



「新スマート物流」は、地域社会が抱えるさまざまな課題に物流を起点に取り組む試みです。

地域に出入りする荷物の集約と効率化を図り荷物の動きを最適化し、それを陸送・空送のベストミックスや、貨客混載、自動化技術等を複層的に組み合わせて生活者にお届けする。地域社会のモノの流れを最適化させ、省人化対応、脱炭素化を実現していきます。

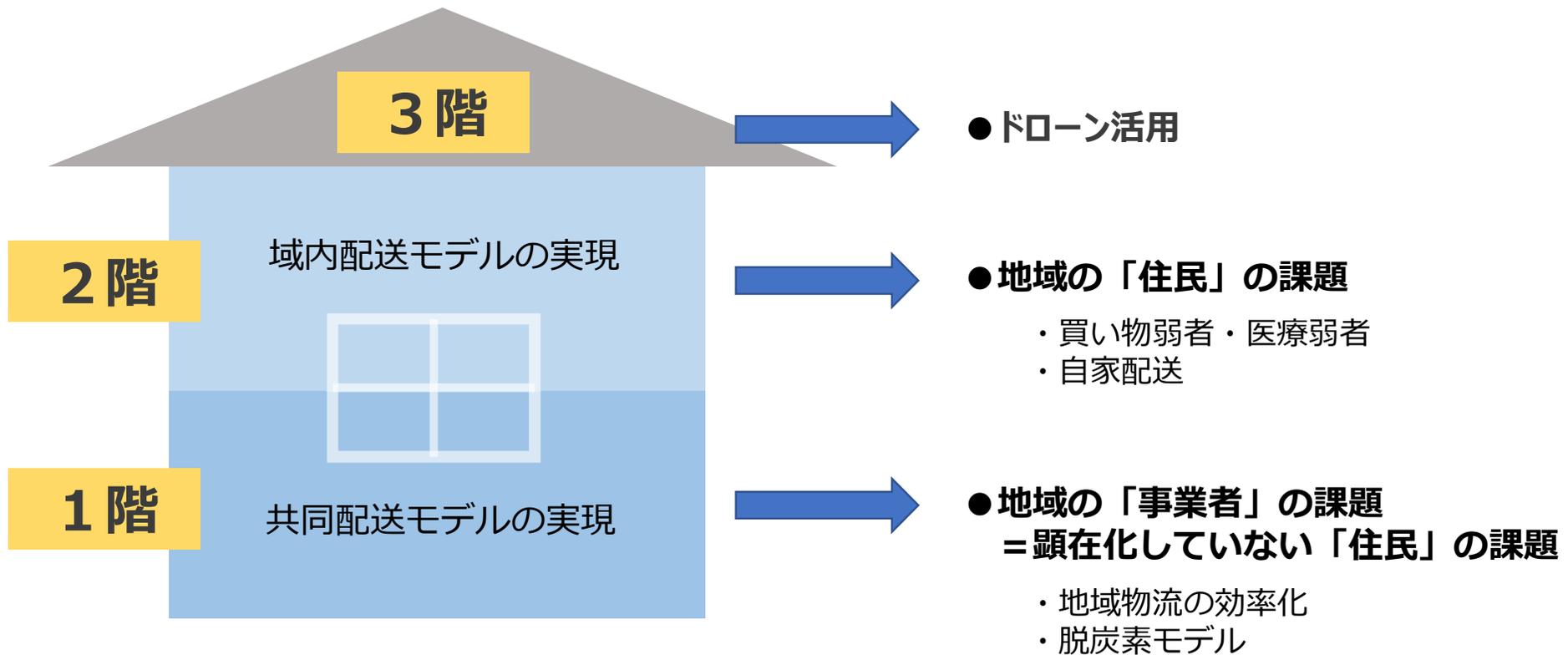
社会実装の手順

SkyHub[®] 社会実装のステップ

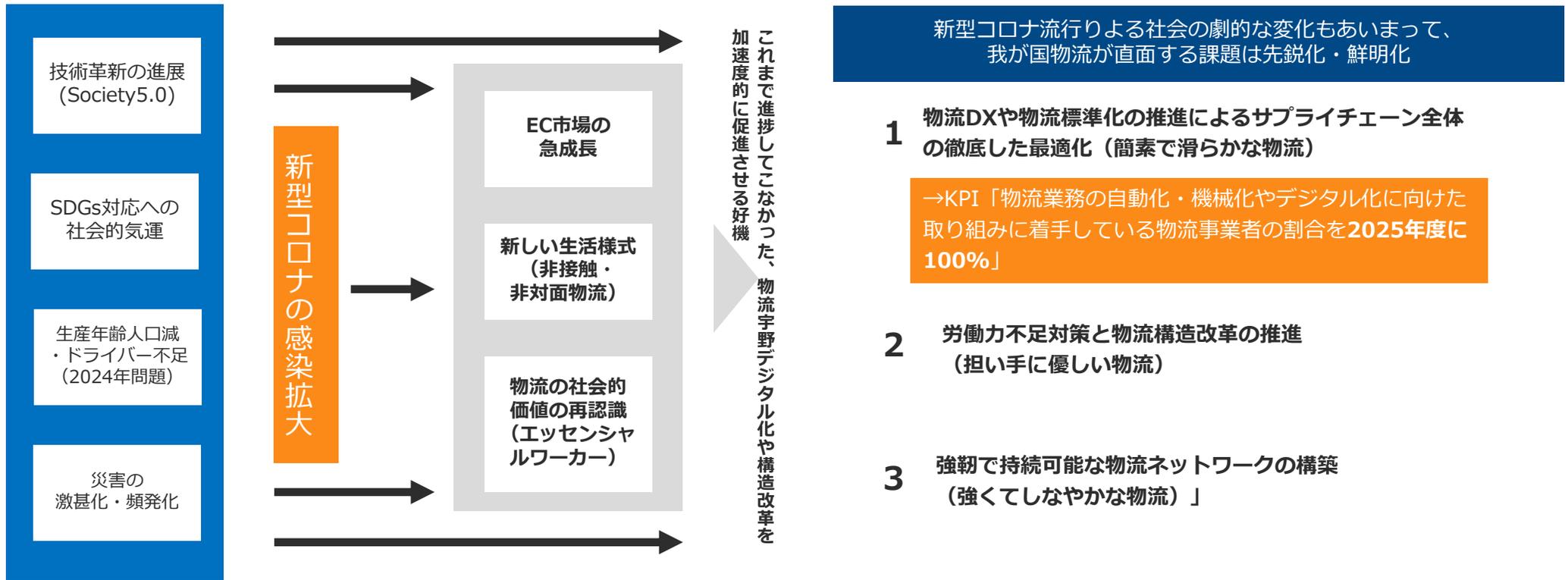


「新スマート物流＝地域ラストワンマイル物流網の構築」は3階構造

共同配送（1階）の安定が、域内配送（2階）の持続性とサービスの充実を実現する



総合物流施策大綱(2021-2025)の概要 :国土交通省



2025年までに全国7万5千の物流事業者が、業務の自動化・機械化・デジタル化を求められる。自動化とともに新規ビジネスの可能性を広げるドローン配送に活路を見出す物流事業者は極めて多い。

宅配大手2社の状況（最新の決算説明資料から）

宅配大手ヤマト運輸は小規模営業所を減らす方針を発表済み。地方の営業所を減らすことにより、ラストワンマイルの「消費者へのお届け」の部分で影響が出る可能性あり。

小規模・多店舗拠点



【拠点数の変化】

2023/3 2027/3
営業所 3,331 → 約1,800※
 (※うち 大型営業所 約200)
ターミナル 76 → 70程度※
 (※発・着専用・共用ターミナル合計)

【営業所数の推移】



※2024年3月期、2027年3月期は想定

ヤマトグループ 決算説明資料 <2023年3月期 通期>
https://www.yamato-hd.co.jp/investors/library/briefing/pdf/4q_setsumei_2023_03.pdf



従業員・車両・拠点の状況

(人、台、拠点)		2023年3月期末	2024年3月期 第1四半期末
連結従業員数	合計	94,087	93,953
(うちパートナー社員等 ⁽¹⁾)		(41,819)	(40,911)
デリバリー事業		75,105	74,162
		(32,321)	(31,248)
ロジスティクス事業		13,891	14,568
		(7,104)	(7,170)
不動産事業		98	98
		(-)	(1)
その他の事業		4,223	4,379
		(2,206)	(2,299)
全社(共通)		770	746
		(188)	(193)
佐川急便	車両台数	26,270	26,102
	主な拠点数	852	852
中継センター		22	22
営業所		427	427
小規模店舗 ⁽²⁾		403	403

注記 (1) 期中の平均人員数 (2) サービスセンター、デリバリーセンターの合計

Copyright © 2023 SG HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

SGホールディングス株式会社 2024年3月期第1四半期 決算説明資料
https://ssl4.eir-parts.net/doc/9143/ir_material_for_fiscal_ym/138692/00.pdf

2023年8月1日 小菅村・丹波山村で共同配送が開始

特集 物流

山梨県小菅村・丹波山村で、物流各社の共同配送が開始

—セイノーとエアロネクスト、新スマート物流「SkyHub」を大きく前進—

藤川理絵 2023年8月3日 10:00

ツイート

リスト

いいね! 226

シェアする

B! 0

小菅村、丹波山村、福山通運、富岳通運、セイノーホールディングス、エアロネクスト子会社のNEXT DELIVERYは、2024年問題に揺れる物流業界と、過疎化や高齢化が進む中山間地域の、双方にメリットがある新しい物流インフラの構築を目指して、特積み（特別積合せ貨物運送）物流会社の共同配送を開始し、2023年8月1日に「道の駅こすげ」において6者共同で出発式を開催した。

なお、セイノーホールディングスとエアロネクストが小菅村と連携し進めてきた新スマート物流「SkyHub」は、当初より複数の物流事業者による共同配送の構想を掲げてきたが、買い物代行やドローン配送などのサービスが先行し、約2年を隔ててようやく共同配送が開始した。セイノー側のキーマンである執行役員の河合秀治氏は、「今日からがスタートだ」と感慨深い表情で力強く語った。

「物流2024年問題」中山間地域に危機の足音



事例紹介

インフラ整備事例①：山梨県小菅村

地域の資産（空き商店）を有効活用して、ドローンデポ[®]として再生



空き商店をドローンデポ[®]に改修



荷物集約拠点・ダークストアとして機能

インフラ整備事例②：福井県敦賀市



地域の資産（旧小学校）を有効活用して、ドローンデポ[®]として再生



旧小学校をドローンデポ[®]に改修



地域交流拠点・ダークストアとして機能

山梨県小菅村 (SkyHub®誕生の場所)



ドローン飛行ルートは6/8地区開通済み。
 村民との交流も増え、日々地域サービスの拡充を実施中



小菅村ドローンデポ®

SkyHub小菅村
お弁当配達サービス
始めました!!

～注文方法～

①チラシを見て、注文したいメニューを選ぶ

②電話もしくはLINEでSkyHubに注文
 営業時間：月曜日～金曜日 9:00～18:00
 ☎070-1255-4401 公式ライン

11時までのご注文で ↓ ③ご自宅にお届け ↓ 14時までのご注文で

12時～14時にお届け 15時～17時にお届け

※各飲食店様の定休日はご注文を承ることができません。
 ※配達時間は12時～14時、15時～17時の間でご希望をご連絡ください。
 ※配達の際、お届け時間が多少前後する場合がございます。
 ※配送料は令和5年度地方創生推進交付金より拠出されます。

SkyHub小菅村
 (株)NEXT DELIVERY
 山梨県北都留郡小菅村4838

小菅村フードデリバリーチラシ

麺屋梅ノ木
 定休日：不定休
 自家製とろける角煮丼(大)

① 種類梅ノ木 ② 源流レストラン ③ 食事処ひのき

④ 自家製とろける角煮丼 ⑤ 自家製ねぎチャーシュー丼(大)

⑥ 自家製ねぎチャーシュー丼

ラーメンはこのような
 容器でお届け！
 (生麺です)

◆ご注文はこちらから◆
 ☎070-1255-4401

SkyHub小菅村
 (株)NEXT DELIVERY
 山梨県北都留郡小菅村4838

当初はダークストアとして運営していたが来店需要増により
 店舗運営を実施中。住民のコミュニティ拠点へ

買い物代行サービスは注文数約1,000件
 7月よりフードデリバリーサービス(3店舗連携)も開始
 飲食店舗からは仕入れ注文も配送中

北海道上士幌町（共同配送）



日本初となるドローン配送事業者による陸・空連結配送（大手EC事業者の荷物）
帯広からの共同配送の荷物をトラックとドローンでリレー配送



陸送ドライバーからドローンオペレーターへリレー



ドローンで配送



お客様へお届け



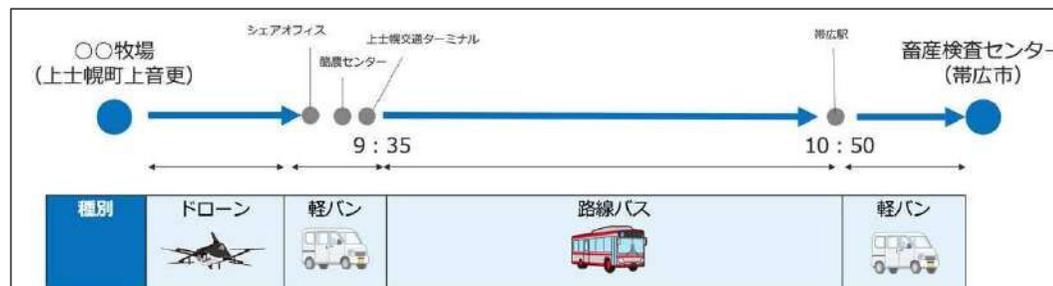
北海道上士幌町（生乳検体のリレー配送）



ドローンで集荷、トラックでリレー配送した生乳検体を、
上士幌⇄帯広の幹線は路線バス（拓殖バス）で貨客混載する実証実験を実施



軽貨物自動車から路線バスに輸送物を乗せ替え



リレー配送の概要

牧場（上士幌町）から畜産検査センター（帯広市）まで毎日届けられる生乳検体の輸送について
ドローン、トラック、路線バスを活用して、利便性・安定性・持続性を検証
ドローン配送、貨客混載、企業間連携など物流効率化に不可欠な要素をフル活用し脱炭素や省人化を目指す取り組み

北海道上士幌町（ドローン新聞配達の検証） 協力:十勝毎日新聞



上士幌町の一部地域では新聞配達が「翌日」となり、お悔やみ情報の遅れや折り込みチラシが含まれないなど不便が生じている。今後は買い物代行との混載も視野に入れてサービス化を検討



① 陸送からドローンへ受け渡し



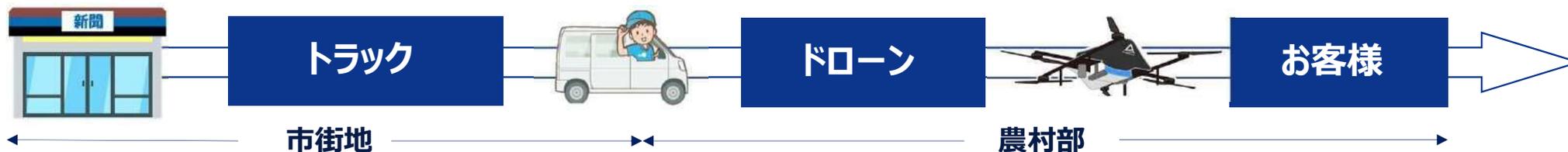
② ドローンSKUへ新聞梱包



③ ドローンで配送



④ お客様へ受け渡し



2023年9月1日 上士幌町ではドローンによる新聞配送が開始

十勝毎日新聞

2023年(令和5年) 8月30日 水曜日

発行所: 十勝毎日新聞社
〒080-8686 帯広市東1条南8丁目
編集 ☎0155-22-2121 広告 ☎0155-23-2323
販売 ☎0155-24-2222 車載 ☎0155-22-7555
読者サービス ☎0120-25-3999

新聞配送ドローンで

上士幌町 実証を経て1日から 上音更6世帯

【上士幌】ドローン(小型の無人航空機)配送サービスを持つ「NEXY DELIVERY」本社山梨県は9月1日から、上士幌町上音更地区で物流専用ドローンを使った新聞配送をスタートする。配達作業は日配運送されている母船が目的地となり、情報格差の解消につながる。同社は今後、買い物代行との連携も視野にサービスの拡充を目指す。

情報格差や人手不足解消 混載も視野



今年7月に町内で実施した、ドローンによる新聞配送の実証実験

ドローンによる新聞の即日配達は同社初の、全国でも珍しい試みという。同社は、2年前頃から町内ドローンを使った配達の実証実験を繰り返しているが、地域課題の解決方法を探ってきた。今年7月には上音更地区への新聞配達実験も実施した。今回、かまひ上士幌吉田産店主の委託を受け、やみなど新聞が1日遅れ配達するのは同地区の6世帯。同地区は農産物産出の盛んなが、折り返しトラックが通らないなどの課題があった。機材は実証実験でも使用された全長1.7メートル、幅1.5メートルの物流専用ドローン。

ドローンによる新聞の即日配達は同社初の、全国でも珍しい試みという。同社は、2年前頃から町内ドローンを使った配達の実証実験を繰り返しているが、地域課題の解決方法を探ってきた。今年7月には上音更地区への新聞配達実験も実施した。今回、かまひ上士幌吉田産店主の委託を受け、やみなど新聞が1日遅れ配達するのは同地区の6世帯。同地区は農産物産出の盛んなが、折り返しトラックが通らないなどの課題があった。機材は実証実験でも使用された全長1.7メートル、幅1.5メートルの物流専用ドローン。

ドローンによる新聞の即日配達は同社初の、全国でも珍しい試みという。同社は、2年前頃から町内ドローンを使った配達の実証実験を繰り返しているが、地域課題の解決方法を探ってきた。今年7月には上音更地区への新聞配達実験も実施した。今回、かまひ上士幌吉田産店主の委託を受け、やみなど新聞が1日遅れ配達するのは同地区の6世帯。同地区は農産物産出の盛んなが、折り返しトラックが通らないなどの課題があった。機材は実証実験でも使用された全長1.7メートル、幅1.5メートルの物流専用ドローン。

ドローンによる新聞の即日配達は同社初の、全国でも珍しい試みという。同社は、2年前頃から町内ドローンを使った配達の実証実験を繰り返しているが、地域課題の解決方法を探ってきた。今年7月には上音更地区への新聞配達実験も実施した。今回、かまひ上士幌吉田産店主の委託を受け、やみなど新聞が1日遅れ配達するのは同地区の6世帯。同地区は農産物産出の盛んなが、折り返しトラックが通らないなどの課題があった。機材は実証実験でも使用された全長1.7メートル、幅1.5メートルの物流専用ドローン。

ドローンによる新聞の即日配達は同社初の、全国でも珍しい試みという。同社は、2年前頃から町内ドローンを使った配達の実証実験を繰り返しているが、地域課題の解決方法を探ってきた。今年7月には上音更地区への新聞配達実験も実施した。今回、かまひ上士幌吉田産店主の委託を受け、やみなど新聞が1日遅れ配達するのは同地区の6世帯。同地区は農産物産出の盛んなが、折り返しトラックが通らないなどの課題があった。機材は実証実験でも使用された全長1.7メートル、幅1.5メートルの物流専用ドローン。

ドローンによる新聞の即日配達は同社初の、全国でも珍しい試みという。同社は、2年前頃から町内ドローンを使った配達の実証実験を繰り返しているが、地域課題の解決方法を探ってきた。今年7月には上音更地区への新聞配達実験も実施した。今回、かまひ上士幌吉田産店主の委託を受け、やみなど新聞が1日遅れ配達するのは同地区の6世帯。同地区は農産物産出の盛んなが、折り返しトラックが通らないなどの課題があった。機材は実証実験でも使用された全長1.7メートル、幅1.5メートルの物流専用ドローン。

ドローンによる新聞の即日配達は同社初の、全国でも珍しい試みという。同社は、2年前頃から町内ドローンを使った配達の実証実験を繰り返しているが、地域課題の解決方法を探ってきた。今年7月には上音更地区への新聞配達実験も実施した。今回、かまひ上士幌吉田産店主の委託を受け、やみなど新聞が1日遅れ配達するのは同地区の6世帯。同地区は農産物産出の盛んなが、折り返しトラックが通らないなどの課題があった。機材は実証実験でも使用された全長1.7メートル、幅1.5メートルの物流専用ドローン。



ドローンで目的地に配達された新聞

空から新聞本格スタート

上士幌町 道内初ドローン配送 上音更地区

【上士幌】上士幌町上音更地区で、ドローン(小型の無人航空機)による新聞配送が本格的に始まった。配送する「NEXY DELIVERY」(山梨県)は「経営削減や災害時の物資供給にも役立つはず」とし、新聞配送を足掛かりにドローン物流の普及を目指す。

「(大健太郎)

ドローンによる新聞の即日配達は道内初で、全国的にも珍しい試みという。かまひ上士幌(吉田産店主)の委託を受け、同地区の6世帯に配達する。同地区ではこれまで、配達効率の悪さから郵送で翌日配達となっていた。

同社は今後、町域外地区にもエリアを拡大し、新聞以外の商品も運ぶなど客ニーズに合わせてサービスを検討している。また、同社は弁当の宅配「かみしほクイーン」も手掛けている。

おひろ動物園の新キリン舎新築工事 請負契約など可決 市議会定例会開会

帯広市議会定例会が5日に開会した。米沢利寿市長は、生活弱者への援護費支援額などを盛り込んだ今年度会計補正予算案、昨年度の各会計決算認定など22件について提案理由を説明した。

おひろ動物園の新キリン舎新築工事 請負契約など可決 市議会定例会開会

帯広市議会定例会が5日に開会した。米沢利寿市長は、生活弱者への援護費支援額などを盛り込んだ今年度会計補正予算案、昨年度の各会計決算認定など22件について提案理由を説明した。

十勝毎日新聞

副委員長会長の山本隆夫(トイカ)の商断化に道内を維持するとして調査結果を報告した。町議会の定数は2011年に1減となり、現行定数は16人、16年、20年の改選期は連続で無投票で設置。計4回開催し、報告した。

会期は14日までの9日間。2023年度の一般会計ほか、9特別・事業会計計の認定審査、決算審査特別委員会(12・14日)に付託した。

(能勢雄太郎)

初年度予算案を可決した。水道料基本料は10月、12月検分を免除する。井戸水を使う世帯には1世帯当たり5400円を支給する。住民税非課税の高齢者や18歳以下の子どもがいる子育て世帯などへ1世帯当たり1万円を交付する。毛がかったが、2年生の村中大河さん(10)は安心安全な靴を作ったので、得意でおいしく食べてほしい」と期待を寄せた。(松村智也)

カルビー指導「じゃがりこ」に

なまほ同社で加工された、今年は同社の「フイールドマン」と呼ばれる産地担当社員が1人の確保される。同社は昨年、収穫物の活用に向け同社を運営し出荷し

帯広農業高校(帯広市)は29日、カルビーホテト帯広校の農業科3年生の平口(ひらぐち)君(16)の指導を受け、学校敷地内で栽培していた加工用ジャガイモ「トヨシロ」の収穫作業を行った。収穫したジャガイモは同社で出荷し

トヨシロを育てた。この日は7年生を主体に作業し、ハイスターに集って、イモの大きさを緑化の有無などを見分けて手際よく選別した。10日当たり約600kgの収穫が見込まれ、同校の本菜園で栽培は1年越しに実現した。収穫作業は、収穫を維持する技術指導も受け、私たちが勉強になった」と話す。千原(ちの)影響を小さくする

将来的には「買物が不便」と話す。な地域なら高料と高戦して届けるなど、定期便ならで届けるなど、町内他地区へのはの利便性を高めていきたか「配達員確保なども悩む」

全農の地産新聞販売店でも取り組みたい(近藤マシヤ)としている。(大健太郎、植木康郎)

十勝の技能士	2
業界往来	10、11
BS・あすのテレビ	12、13
スポーツ	14~16
町村発	14~16

SHARP 太陽光発電 道内実績No.1

太陽光発電 実績No.1

SHARP 太陽光発電 道内実績No.1

スイスで和食、高評価

清水町出身の 芝田博志さんは、19年におわたりにスイスで和食レストランを営んでいる。

第1弾は漬物4品

浦幌の農業者から5人で設立した「FF工房」は、「うらほろ農家めし」の第1弾としてキュウリと大根の漬物4品を発売した。

福井県敦賀市（法人買物代行）



令和4年度に愛発エリアにドローンデポ®を開設して個人向けの買い物代行サービスを開始
令和5年度にはサービス提供エリアを敦賀市街地に拡大して法人需要の取り込みに成功



法人様の買物代行商品をピックアップするスタッフ



市街地は陸送、中山間地域は陸送+ドローン

市街地のSkyHub®デリバリー加盟店を開拓し、運べるアイテム数を増やしていくことで、
過疎地域のみならず、市街地全域をカバー。ドローン配送と地域の荷物の集約化を加速させる取り組み

茨城県境町（出前館配送連携）

大手フードデリバリー出前館と連携し、全国で初めて出前館がドローンで届くサービスを実現
現在9ルート開通済。SkyHub®TMSにより境町のデータ連携基盤にも接続



期間限定キャンペーン



出前館で注文された商品をドローンに積み込むスタッフ



注文データはSkyHub®TMSで管理

自治体と連携することで出前館出店エリアの拡大に成功
「町丸ごと出前館」というコンセプトで、地元の小売店、飲食店17店舗が参加、約300品目でスタート

千葉県勝浦市（商店街ECモール化事業）



勝浦市では勝浦中央商店街、興津商店街と連携し、**デリバリー型のECモール**を構築
 加盟店、利用者数も日に日に増加しており、**商店街の活性化**を目指す取り組み

ヒトと街をつなぐ次世代の配達サービス
スカイハブ勝浦

キーワードから商品を探す **検索**

ヒトと街をつなぐ次世代の配達サービス
スカイハブ勝浦

日々の買い物でお困りの方へ
 日用品や食料品を注文当日に勝浦市内の
 ご自宅までお届けします！
スタート開始!
 新規会員登録はこちらから

協力店一覧

- 滝口商店
- やおきん青果店
- SPAICE COFFEE
- 綿長呉服店
- 中村米店
- 由基屋
- しぎ商店
- ヤマザキデイリーストア

買い物代行サービス「スカイハブ勝浦」

勝浦イーツ
 で
勝浦を出前しよう!

まずは
 友達登録から

注文はラインで選んで
 あとは待つだけ

LINE

宅配 11時～12時
 夜便 18時～19時
 上記時間の中でお届けします

電話でのご注文は前日 19時締め切り
080-7583-5497 まで

定休日
 水・日・祝

勝浦イーツとは? (商店街等にむかう配達事業)

■ 実施機関
 勝浦市商店街活性化推進協議会
 (事務局: 勝浦市役所観光交流課)

■ お問合せ窓口
 株式会社 NEXT DELIVERY
 勝浦市勝浦 107-1 080-7583-5497

発行: 勝浦市商店街活性化推進協議会

SkyHub
メニューが続々増加中
 *表示価格は税込みです
 詳しくは公式ラインへ

小嶋寿司 小鉢810円 にごり 1134円 特上にごり1674円

山崎壽心
 定休日: 月曜

かわ井弁当 ハンバーグ弁当 650円 フライ飯弁当 650円 鶏揚げ弁当 650円

かむら寿喜
 定休日: 土曜

のり舟 550円 スタミナ丼 650円

ドルフィン チャーハン 900円 半チャーハン 500円 タンタンつけ麺 950円

DOLPHIN
 定休日: 月曜

おしだり寿司 うな重ハーフ 1770円

おしだり
 *お刺身が楽しめます
 定休日: 木曜

メゾンエール サラダ盛り合わせ 550円

LINE

注文フォームはこちら

たか! 車検限定で **送料無料**

*このチラシ以外の品もお気軽にご相談ください

フードデリバリーサービス「勝浦イーツ」

地元の小売店、薬局、飲食店のDX化を支援

商店街全体をモールEC化して共通アプリから注文可能にして、トラックとドローンで効率的に配送する取り組み

埼玉県秩父市との連携（孤立集落へのドローン配送）



2023年9月に発生した土砂災害により冬季に孤立寸前の集落へドローンによる物資輸送を実装
LTE不通区間においてStarlinkを活用し、合計28フライト、配送物資総重量約100kgの輸送を完遂



斜面崩落現場を通過し孤立集落へ物資を配送するAirTruck



該当箇所がLTE不通区間であったためStarlink回線の電波を受信し飛行

ドローン配送を必要とする離島、中山間地の電波環境を改善する衛星インターネットサービスとドローンの連携
防災観点からも、過疎地域の利便性維持の観点からも注目の取り組み

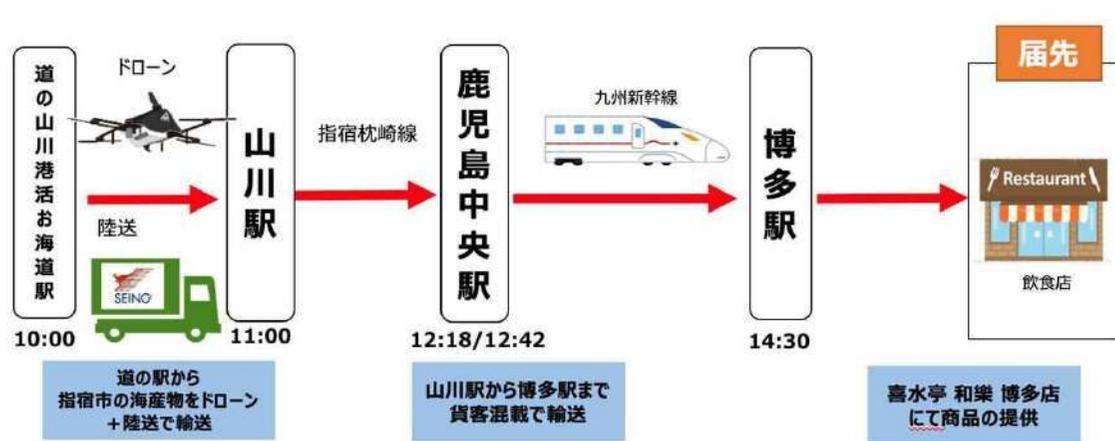
JR九州との連携（鹿児島⇔福岡）



トラックとドローン及び、旅客列車(在来線・新幹線)を組み合わせた物流網の検証



JR九州「はやっ! 便」サービス



AirTruckによる集荷配送の受取



山川駅に停車する指宿枕崎線へ積み込み



鹿児島中央駅で新幹線に乗り換え



博多駅の店舗へ即日配送

ドローン航路（デジタルライフライン） 開通実績



全国各地で安全なドローン航路（デジタルライフライン）の開通実績

今後は災害時利用やマルチタスクも視野に入れた飛行ルートの開通にも取り組む予定



「未来のドライバー」プロジェクト



地域人材の採用

「カミシホロ」から始まる新規事業

急募 オープニングスタッフ募集!

ドローンや軽バンで食品や日用品をお届けする新しい物流プロジェクト

勤務地 **上士幌町内** 給与 **時給1,100円〜**
交通費支給

フルタイム正社員からアルバイトまで働き方をご相談ください

空 ドローン配送スタッフ

注目の職業、ドローンパイロットを目指す方必見!
研修付で未経験者でも安心です。
※経験者(プロ)の方の待遇は能力に応じます。

少数採用 未経験可

陸 陸上配送スタッフ

買い物代行や、地域の店の荷物のお届け、回収を自動車で行います。
シフト勤務で柔軟に働けます。
① 6:00-10:00 ② 10:00-15:00 ③ 15:00-19:00

店長候補 未経験可

株式会社 NEXT DELIVERY SkyHub 上士幌店
ネクストデリバリー 上士幌町字上士幌東3線 235 番地 25

お気軽にご連絡ください

TEL 090-8464-5517 (広瀬 宛)
メール hirose@nextdelivery.co.jp

ドローンの未来を占う
100日間配送プロジェクト
in 上士幌

急募 ドローンパイロット 4名募集

来年2月迄の期間限定で上士幌町でドローン配送サービスが始まります。
全国が注目するプロジェクトを支えるドローンパイロットを大募集!

未経験&プロ	プロはもちろん、充実の研修で未経験でも可
操縦時間の蓄積	ライセンス制に向けて操縦時間が稼げます
トップパイロット	ドローン産業を牽引するリーダーへ

給与は能力と経験により応相談。働き方もご相談下さい。
詳細については、まずはお気軽にご相談ください。

株式会社 NEXT DELIVERY SkyHub 上士幌店
ネクストデリバリー 上士幌町字上士幌東3線 235 番地 25

お気軽にご連絡ください

TEL 090-8464-5517 (広瀬 宛)
メール hirose@nextdelivery.co.jp

パイロット兼ドライバー



トレーニングと実践



教育システム (一等無人航空機操縦士)



写真：小型ドローンでの操縦訓練

写真：遠隔運航システム捜査訓練

写真：物流専用機の操縦訓練

写真：機体の各種点検訓練

未来の地域物流を支える職業を「パイロット兼ドライバー」として再定義
ドローンを活用した新しい地域インフラを創造して、移住者や若い世代を中心に地域雇用を促進

人生100年時代の新しい社会インフラで、
豊かさが隅々まで行き渡る世界へ。

